



## 平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年11月期第2四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	82,834	△2.7	5,257	△11.7	5,346	5.0	2,266	△14.3
24年11月期第2四半期	85,173	7.9	5,950	△17.1	5,091	△19.8	2,643	△48.5

(注) 包括利益 25年11月期第2四半期 11,322百万円 (135.6%) 24年11月期第2四半期 4,805百万円 (△17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	9.12	—
24年11月期第2四半期	10.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第2四半期	209,694	75,042	33.9
24年11月期	187,181	65,224	33.1

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 71,136百万円 24年11月期 61,900百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年11月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	1.6	13,000	22.2	12,000	31.7	6,000	30.8	24.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年11月期2Q	249,193,436 株	24年11月期	249,193,436 株
-----------	---------------	---------	---------------

② 期末自己株式数

25年11月期2Q	585,710 株	24年11月期	580,169 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年11月期2Q	248,611,093 株	24年11月期2Q	248,618,311 株
-----------	---------------	-----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年12月1日～平成25年5月31日)の当社グループをとり巻く環境は、円安の進行による輸出持ち直しの兆しが見られる一方で、新興国における景気調整の継続、欧州を発端とした金融・債務危機の長期化など、総じて厳しい状況にありました。

このような環境のもと、当社グループは、機械加工、機能部品、材料事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かして、顧客に多様なソリューションを提供し、業容の拡大に取り組んでまいりました。しかしながら、産業機械・市販分野の需要低迷による影響が大きく、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、828億34百万円と前年同期に比べ2.7%の減収となりました。このうち、国内向けの売上高は504億52百万円(前年同期比6.3%減)、海外売上高は323億82百万円(同3.4%増)であります。

利益面につきましては、生産性の向上など継続的なコストダウンに取り組みましたが、売上・生産の減少に伴う操業度の低下、販売価格の下落などの影響が大きく、営業利益は52億57百万円(前年同期比11.7%減)、経常利益は53億46百万円(同5.0%増)、四半期純利益は22億66百万円(同14.3%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、新興国をはじめとした海外の自動車分野が引き続き堅調に推移するとともに、航空機や発電関連などエネルギー・インフラストラクチャー分野が伸長し、機械工具トータルの売上高は307億25百万円(前年同期比5.7%増)となりましたが、営業利益は26億25百万円(同2.3%減)となりました。
- ②部品事業では、日系自動車メーカーの生産減、産業機械・市販分野、建設機械分野の停滞の影響により、部品トータルの売上高は456億84百万円(前年同期比6.1%減)となり、営業利益は20億63百万円(同2.7%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、産業機械・市販分野の停滞の影響を色濃く受け、売上高は64億24百万円(前年同期比13.4%減)、営業利益は5億66百万円(同49.0%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,096億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ225億13百万円増加しました。主として、現金及び預金が160億49百万円、有形固定資産が37億28百万円、投資有価証券が58億76百万円増加し、受取手形及び売掛金が49億40百万円減少しております。

負債合計は、1,346億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ126億95百万円増加しました。主として、借入金が114億80百万円、繰延税金負債など固定負債その他が26億13百万円増加し、支払手形及び買掛金が36億34百万円減少しております。

純資産合計は、750億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ98億17百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が36億84百万円、為替換算調整勘定が50億10百万円増加しております。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は124億55百万円(前年同期比83億60百万円増)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益45億92百万円、減価償却費49億66百万円、売上債権の減少72億33百万円などにより資金が増加し、仕入債務の減少57億61百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は61億88百万円(前年同期比68百万円増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により獲得した資金は84億57百万円(前年同期比73億44百万円減)となりました。これは、主として借入金の純増額105億72百万円により資金が増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は318億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ160億49百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、自動車分野およびエネルギー・インフラストラクチャー分野は、生産がひきつづき堅調に推移する一方で、産業機械・市販分野では、依然として厳しい状況が継続するとみられます。

当社グループといたしましては、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、工程改善、海外調達の推進など抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

なお、当社の欧州、シンガポールの連結子会社は各当局から競争法に関する調査を受け、また、米州の子会社では民事訴訟の提起を受けておりますが、いずれも現時点において経営成績等への影響を予測することは困難であり、業績予想には織り込んでおりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,901	31,951
受取手形及び売掛金	38,612	33,671
商品及び製品	15,952	16,303
仕掛品	10,607	10,052
原材料及び貯蔵品	7,052	6,968
その他	4,684	6,054
貸倒引当金	△105	△92
流動資産合計	92,704	104,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,018	28,666
機械装置及び運搬具（純額）	35,774	37,409
その他（純額）	15,502	15,948
有形固定資産合計	78,295	82,024
無形固定資産	448	586
投資その他の資産		
投資有価証券	11,231	17,107
その他	4,526	5,075
貸倒引当金	△25	△9
投資その他の資産合計	15,732	22,172
固定資産合計	94,476	104,783
資産合計	187,181	209,694
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,979	30,345
短期借入金	18,535	22,923
未払法人税等	2,075	2,377
その他	11,563	20,373
流動負債合計	66,154	76,019
固定負債		
社債	7,470	440
長期借入金	34,719	41,812
退職給付引当金	6,463	6,621
役員退職慰労引当金	19	22
負ののれん	27	19
その他	7,102	9,716
固定負債合計	55,802	58,633
負債合計	121,956	134,652

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	43,312	44,087
自己株式	△192	△194
株主資本合計	70,756	71,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,700	6,384
為替換算調整勘定	△10,468	△5,458
在外子会社年金債務調整額	△1,087	△1,318
その他の包括利益累計額合計	△8,855	△391
少数株主持分	3,324	3,905
純資産合計	65,224	75,042
負債純資産合計	187,181	209,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	85,173	82,834
売上原価	67,286	65,831
売上総利益	17,887	17,003
販売費及び一般管理費	11,936	11,746
営業利益	5,950	5,257
営業外収益		
受取利息	25	23
受取配当金	45	69
負ののれん償却額	13	7
持分法による投資利益	29	15
為替差益	—	809
その他	172	185
営業外収益合計	284	1,111
営業外費用		
支払利息	606	618
その他	538	403
営業外費用合計	1,144	1,021
経常利益	5,091	5,346
特別利益		
固定資産売却益	18	2
投資有価証券売却益	—	384
ゴルフ会員権売却益	—	8
特別利益合計	18	396
特別損失		
固定資産売却損	—	6
固定資産除却損	29	28
投資有価証券評価損	9	—
独占禁止法違反に係る課徴金	—	509
海外子会社税務関連損失	—	606
特別損失合計	39	1,149
税金等調整前四半期純利益	5,070	4,592
法人税、住民税及び事業税	1,527	2,208
法人税等調整額	748	△29
法人税等合計	2,275	2,179
少数株主損益調整前四半期純利益	2,794	2,413
少数株主利益	151	147
四半期純利益	2,643	2,266

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,794	2,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	320	3,739
為替換算調整勘定	1,758	5,392
在外子会社年金債務調整額	△77	△230
持分法適用会社に対する持分相当額	8	6
その他の包括利益合計	2,010	8,908
四半期包括利益	4,805	11,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,523	10,730
少数株主に係る四半期包括利益	282	591

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,070	4,592
減価償却費	4,920	4,966
負ののれん償却額	△13	△7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△36
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△463	△69
前払年金費用の増減額(△は増加)	—	△548
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	3
受取利息及び受取配当金	△70	△92
支払利息	606	618
持分法による投資損益(△は益)	△29	△15
有形固定資産売却損益(△は益)	△18	3
有形固定資産除却損	29	28
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△384
投資有価証券評価損益(△は益)	9	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,116	7,233
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,004	3,047
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,679	△5,761
その他	△592	1,358
小計	5,878	14,935
利息及び配当金の受取額	81	115
利息の支払額	△609	△617
法人税等の支払額	△1,339	△2,008
法人税等の還付額	83	31
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,095	12,455
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,490	△6,392
有形固定資産の売却による収入	73	103
投資有価証券の取得による支出	△592	△126
投資有価証券の売却による収入	2	422
貸付けによる支出	△9	△4
貸付金の回収による収入	13	12
その他	△116	△203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,119	△6,188

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,509	520
長期借入れによる収入	33,000	28,700
長期借入金の返済による支出	△8,675	△18,648
社債の償還による支出	△130	△30
リース債務の返済による支出	△424	△580
配当金の支払額	△1,491	△1,491
少数株主への配当金の支払額	△16	△11
少数株主からの払込みによる収入	51	0
その他	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,801	8,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	363	1,324
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,140	16,049
現金及び現金同等物の期首残高	13,078	15,761
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,219	31,811

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,073	48,676	7,423	85,173	—	85,173
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,438	337	4,088	5,864	(5,864)	—
計	30,511	49,013	11,512	91,037	(5,864)	85,173
セグメント利益	2,686	2,121	1,112	5,920	30	5,950

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,725	45,684	6,424	82,834	—	82,834
セグメント間の内部売上高 又は振替高	848	304	3,651	4,803	(4,803)	—
計	31,573	45,988	10,076	87,638	(4,803)	82,834
セグメント利益	2,625	2,063	566	5,255	1	5,257

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。